



教育だより

平成25年度の区立幼稚園・小中学校の研究発表

教育委員会では、区立幼稚園、小中学校、小中一貫教育校の中から毎年10校(園)程度、教育課題研究指定校・教育研究校等として指定し、区内の教員が学び合いながら学力や体力の向上、心の教育の充実などの教育課題に関する授業改善を推進しております。その中から今年度の研究発表の様子の一部を紹介します。



開進第三小学校

自己を見つめ、
よりよく生きようとする心をはぐくむ道徳教育
～自分の生き方につなぐ道徳の時間の充実を目指して～

子供の心に響く道徳の授業をつくることを目指して研究を行いました。公開授業では、教員の語り聞かせる資料範読やBGM、手作りのイラストで工夫された資料が提示され、児童はその資料の世界に引き込まれていました。

光が丘むらさき幼稚園

人のかかわりの中で
育ち合える幼稚園を目指して



友達とつながり、かかわりが広がったり深まったりしていく中で友達のよさに気付く幼児を育てるための教師の援助のあり方を探る研究を行いました。

研究の過程で、人とかわることで学び、育つのは、幼児だけではなく、保護者や教員、地域社会も同じであることが実感できました。



体育の授業を通して児童一人一人が学習のおもしろさを味わいながら、課題意識をもって取り組むことのできる授業について2年間研究を重ねました。



大泉東小学校

自ら考え、表現する児童の育成
～体育科の学びを通して～



石神井西中学校

適切な学習評価を活用した
思考力・判断力・表現力の育成
～各教科における問題解決的な学習の展開を通じて～



生徒が行うべき事を自分で考え、公正に判断し行動できるよう、思考力・判断力・表現力の育成とともに言語活動を取り入れた問題解決力の育成を行いました。



公開授業ではワークシートを活用し、学び合うことによって、「学習する生徒の自立」を促す工夫が見られました。

【問合せ】教育指導課 指導主事 [電話 5984-5759]

平成25年度 練馬区教育委員会児童・生徒表彰

練馬区教育委員会では、スポーツなどの場において一生懸命努力している子供たちを応援するため、児童・生徒表彰を行っています。平成25年度の表彰式は、平成26年1月29日（水）に生涯学習センターで行われ、スポーツ・文化芸術などで活躍した、個人110名と団体9組を表彰しました。

個人の部

(敬称略)

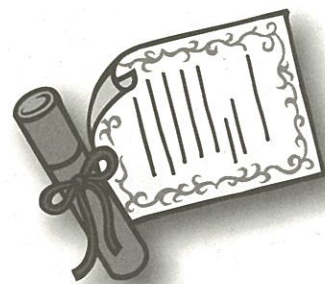
学校名	氏名	表彰内容
中村小学校	鈴木 廉太郎	将棋
	浅倉 穂鷹	空手
早宮小学校	菅 真央	サッカー
	馬淵 菜	サッカー
開進第一小学校	石井 奈緒	サッカー
	及川 真凜	サッカー
	寺崎 夢花	サッカー
開進第二小学校	宮野 二葉	サッカー
	山田 真鈴	サッカー
	長尾 小巻	サッカー
	西川 美羽	サッカー
開進第三小学校	泉 真結	サッカー
	江南 里菜	サッカー
開進第四小学校	平松 賢磨	相撲
北町小学校	鈴木 万里萌	サッカー
北町西小学校	大塚 美空	ピアノ
	浅野 花乃	水泳
練馬小学校	井上 美優	水泳
	五十嵐 魁斗	相撲
練馬東小学校	仁平 浩太	バドミントン
	中島 潤一郎	相撲
田柄小学校	三浦 涼音	空手
	宮澤 まこ	水泳
豊溪小学校	宮田 彩花	サッカー
春日小学校	箭内 美緒	サッカー
光が丘秋の陽小学校	山上 晃輝	空手
	山上 大輝	空手
光が丘第八小学校	竹葉 智子	水泳
石神井東小学校	八木 朱南	サッカー
上石神井小学校	長岡 桜子	体操
上石神井北小学校	岡山 耕太	バドミントン
	小澤 実玖	バドミントン
	重見 ゆきの	バドミントン
	本橋 香織	バドミントン
光和小学校	豊田 秀真	トランポリン
北原小学校	波邊 莉未	サッカー
大泉小学校	村上 拓海	サッカー
	小野 颯斗	トランポリン
大泉第一小学校	川上 駿	サッカー
大泉第四小学校	林 千鶴	サッカー
大泉第六小学校	岩西 真那	バドミントン
	高木 遥人	サッカー
	柴崎 充志	テニス
大泉東小学校	藤原 瑠那	陸上

学校名	氏名	表彰内容
大泉南小学校	育村 美希	書道
大泉北小学校	齋藤 隼一	サッカー
	飛知和 愛	体操
	大関 晟太郎	サッカー
	佐藤 良祐	サッカー
	塩見 竜之介	サッカー
	夏目 空	サッカー
	萩野谷 佳佑	サッカー
	増田 壮樹郎	サッカー
	大口 真奈	体操
	大隅 麟	フラッグフットボール
	川原 滉司	フラッグフットボール
	澁谷 元	フラッグフットボール
	松本 幸大	フラッグフットボール
	宮田 陸	フラッグフットボール
大泉学園小学校	富田 蓮	サッカー
	丸山 雄太	トランポリン
	春日 佑	サッカー
	齋藤 大旗	サッカー
	佐藤 琉偉斗	サッカー
	森 琉斗	サッカー
大泉学園緑小学校	今井 玖良々	バドミントン
泉新小学校	宮 惇十	フラッグフットボール
富士見台小学校	坂本 大悟	レスリング
八坂小学校	清水 蔵之介	ゴルフ
中村中学校	石原 快	水泳
	宮澤 悠太郎	スノーボード
開進第二中学校	高橋 彩夏	陸上
	高富 実咲	陸上
	万波 アイシャ	陸上
開進第四中学校	安村 陸人	野球
練馬中学校	今泉 志保	水泳
	片塩 陽里	水泳
練馬東中学校	宇野 達哉	水泳
	廣田 龍真	野球
貴井中学校	川本 昂亨	柔道
	小林 麗	水泳
	田中 美織	水泳
田柄中学校	室木 未菜	水泳
	實田 優希	硬式テニス
	中山 樹	硬式テニス
	山口 茜	技術・家庭科
	大井 里花	硬式テニス
	中館 夏美	硬式テニス

学校名	氏名	表彰内容
豊溪中学校	天野 敢太	体操
光が丘第三中学校	桐生 一輝	トランポリン
石神井中学校	川村 真弘	水泳
	コナテ カディジャ	バスケットボール
石神井東中学校	高月 穂基	硬式テニス
	長沼 匡里	硬式テニス
	林 大真	硬式テニス
	松野 侑樹	陸上
石神井南中学校	矢嶋 宏基	硬式テニス
	大谷 瑞貴	書道
	山崎 琉凧	書道
大泉中学校	遠藤 朱理	バドミントン
	豊田 望	体操
関中学校	加藤 裕彌	水泳
	杉田 みのり	水泳
	西村 一輝	水泳
	山田 莉子	水泳
大泉桜学園	高村 星	水泳
	林 有守	空手
	栗田 侑佳	バトントワリング

団体の部

学校名	団体名	表彰内容
開進第一中学校	男子ソフトテニス部	ソフトテニス
北町中学校	女子バスケットボール部	バスケットボール
光が丘第二中学校	女子ソフトテニス部	ソフトテニス
	男子硬式テニス部	硬式テニス
石神井東中学校	女子硬式テニス部	硬式テニス
	演劇部	演劇
大泉中学校	女子ソフトボール部	ソフトボール
大泉第二中学校	陸上競技部	陸上
関中学校	水泳部	水泳



練馬区いじめ等対応支援チームの取組について

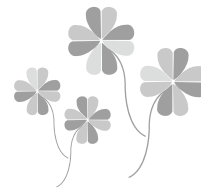
練馬区では、平成24年10月より練馬区立小中学校および幼稚園における、いじめをはじめとする学校問題について、学校（園）と教育委員会が情報を共有するとともに、未然防止と早期解決に向けた実効性のある取組の充実を図るため、いじめ等対応支援チーム（以下「支援チーム」と表記）を設置しています。

支援チームでは、次の事項について協議を行います。

- ① いじめの未然防止に向けた取組
- ② いじめの早期発見に向けた取組
- ③ いじめの早期解決に向けた取組
- ④ 家庭・地域・関係機関との連携強化に向けた取組
- ⑤ 就学前教育への支援
- ⑥ その他

平成25年度の第1回会議では、平成24年度練馬区立小中学校におけるいじめの状況や平成24年12月に策定した「練馬区教育委員会いじめ問題対策方針」（以下「対策方針」と表記）に関する対応を教育委員会事務局より報告しました。また、法や国が示した「いじめ防止基本方針」を受け、本区の対策方針を改訂するため、委員による積極的な意見交換・協議を行いました。

今後、支援チームで得た意見等を踏まえ、本区の対策方針の改訂を行ってまいります。次回、第2回会議は平成26年3月に実施する予定です。



【問合せ】教育指導課 指導主事〔電話 5984-5759〕

小中一貫教育 「乗り入れ授業」報告会



小・中学校教員の協力指導による外国語活動の授業

旭丘小・旭丘中、八坂小・八坂中、上石神井小・上石神井中の3つのグループでは、週1回程度、小学校と中学校の先生が協力して授業を行う「乗り入れ授業」を試行的に実施しています。

平成25年12月19日、区立小中学校の教員約180名が参加して、上石神井小・上石神井中学校における「乗り入れ授業」の報告会が行われました。上石神井小学校の教員から、体育と外国語活動で乗り入れ授業を受けた6年生の子供たちは、中学校に対する不安が少なくなったなどの報告がありました。

【ホームページアドレス】<http://www.city.nerima.tokyo.jp/kusei/gakko/ikkan/index.html>

【問合せ】教育企画課 新しい学校づくり担当係〔電話 5984-1034〕

第32回練馬区学校保健大会を開催

平成25年12月12日に練馬文化センターで、保護者、学校医、学校歯科医、学校薬剤師、区立学校教員など約400人が参加して、「練馬区学校保健大会」を開催しました。

大会では、練馬区学校薬剤師会の金子雅恵先生が、「教室の空気環境を考える」と題して、研究発表を行いました。

また、「ケータイ依存から我が子を救う」～メディア漬けが子どもを蝕む～をテーマに、千葉大学の藤川大祐教授による特別講演もありました。

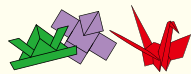
練馬区学校保健大会は、今年で32回を迎えることが出来ました。これからも、学校保健の関係者が一堂に会するこうした機会を通じて、学校保健の今日的課題について共通理解を深め、学校保健のより一層の充実向上を図っていきます。



【問合せ】教育総務課 学校保健係〔電話 5984-5729〕

❄️❄️❄️ 学校応援団の紹介 No.10 ❄️❄️❄️

地域の方が中心となって、放課後の児童の遊び場の確保・異年齢児の交流・読書の推進を図る組織「学校応援団」。シリーズ第10弾は、学校応援団まつりを特集します。今回は2つの学校応援団まつりの様子を紹介します。



旭丘小学校応援団まつり



旭丘小学校応援団では、児童館やPTAや町会、スポーツ団体のご協力のもと、応援団まつりを開催しました。当日は天候にも恵まれ、子供たちは折り紙工作やスポーツをして楽しく過ごしていました。



折り紙工作と万華鏡作りを楽しみました



ストラックアウト・キックターゲットの様子



光が丘第八小学校応援団まつり



光が丘第八小学校応援団は、児童館や学童クラブと共催で、「光っ子ひろばまつり」を開催しました。子供たちはストライクアウトやキックターゲット、ハンマーボウリングのブースで遊んだり、ストロー飛行機を作って実際に飛ばしたりしてみんなで仲良く遊んでいました。



ストロー飛行機を作っている様子



的にうまく当てられるかな？



【問合せ】子育て支援課 学校応援団・開放係 [電話 5984-1057]

●夏休み居場所づくり事業を実施しました●

夏休みにおける子供たちの安全で安心な居場所づくりと、学童クラブの待機児童対策として、夏休み居場所づくり事業を平成23年度からモデル実施しています。この事業はあらかじめ登録した児童を対象として、土曜・日曜を除く夏休みの午前9時から午後5時まで、夏休みは開設していない学校応援団ひろば室を活用して、大人のスタッフが児童の見守りを行うものです。（利用料は無料）

平成25年度は大泉北小学校、石神井台小学校、高松小学校の3校で実施し、期間中に3校合計で延3千人以上の児童の利用がありました。（一日平均36.6人）

普段は放課後に利用しているひろば室を夏休みも利用できるとあって、子供たちは朝からひろば室で友達と宿題をしたり、プール教室に参加したりして過ごしました。お昼は持参したお弁当を友達と一緒に「いただきま〜す!」。午後は図書開放や校庭開放に参加するなど一日たっぷりとお過ごしていました。保護者アンケートでは、一日の生活リズムができてよかった、大人の目が安心できたなどの声が寄せられました。

「練馬区放課後子どもプラン」に基づき、今後も引き続き夏休み居場所づくり事業のモデル実施を行う予定です。



～ひろば室での昼食の様子～



～スタッフの見守りで安心～

【問合せ】子育て支援課 子ども育成係 [電話 5984-5827]

出前教育委員会を実施しています

教育委員会の役割や仕組みについて理解を深め、より身近に感じていただくために、教育委員が区立小中学校に出向いて会議を開く出前教育委員会を実施しています。

今年度は、豊玉小学校(5月)、立野小学校(7月)、光が丘第一中学校(10月)、豊溪小学校(11月)の4校で行いました。学校で出前教育委員会を行う際には、教育委員が児童・

生徒や保護者の方々から直接、意見や要望をお聞きする意見交換会もあわせて実施しています。

立野小学校、光が丘第一中学校では、保護者の方々と、豊玉小学校、豊溪小学校では、児童代表の皆さんと意見交換会を行いました。意見交換会でいただいた質問や要望の一部を要約して紹介します。

保護者

Q 土曜授業の趣旨と今後の方向性について教えてください。

A 学習指導要領が改定され授業時数が増えたため、昨年度から年8回の土曜授業を実施しています。東京都教育委員会は、月2回まで土曜授業を実施することができるとしていますが、今以上に土曜授業を実施するには、さまざまな課題があります。今後の方向性については、保護者の皆様の意見を取り入れながら土曜授業を含めた教育課程を検証し、決定します。

Q 来年度開設される学校教育支援センターについて教えてください。

A 総合教育センターを発展的に改組し、旧光が丘第二小学校の跡施設に学校教育支援センターを開設します。学校教育支援センターは、教職員の能力をさらに向上させる教育研究・研修の拠点、子供や保護者が抱える悩みを相談する教育相談の拠点、子供や保護者に対する必要な情報を発信する情報発信の拠点として位置付け、これまでの取り組みをさらに充実させます。



意見交換の様子(豊玉小学校)

児童

Q なぜ練馬区の学校には秋休みがないのか教えてください。

A 学校では1年間に学習する授業時間数が決められています。二学期制では、10月に学期の区切りを迎えることから、秋休みがほしいという声もありますが、そうした場合、授業時間数が不足するため、夏休みや冬休みなどを短縮しなければなりません。また、秋は学習や学校行事に取り組みやすい時期でもあります。この時期を有効に活用し、学校生活をより充実したものとするため、秋休みは設けていません。

Q なぜ区によって使用する教科書が違うのか教えてください。

A 教科書は、学ぶべきことがすべて載っていなければなりません。そのため、文部科学省は、教科書会社が作成した教科書を審査しています。その審査を通過した教科書の中から、皆さんが一番良いと思われる教科書を各区の教育委員会毎に選んでいるからです。



教育委員も一緒に給食をいただきました(豊溪小学校)

【ホームページアドレス】 <http://www.city.nerima.tokyo.jp/kusei/gakko/kyoikuiinkai/ikenkoukankai.html>

※意見交換会の概要はホームページに掲載しております。

【問合せ】 教育総務課 庶務係 [電話 5984-5609]

関町第二保育園の園児たちが小学校へ学芸会を見学に行きました



招待状

関町小学校学芸会(11月29・30日開催)の前日リハーサルに、関町第二保育園の年長組が招待されました。関町小学校の児童から手作りのポスターと招待状が保育園に届けられ、手渡された年長児は大喜びでした。

当日は、1年生(はだかの王様)・3年生(KOBUTORI)の劇を緊張しながらも、真剣に見学しました。

舞台上卒園児のお兄さん・お姉さんを見つけると嬉しそうな笑顔をみせたり、劇で披露された一輪車・二重跳び・側転等に、「すごいねすごいね」と目を丸くして夢中で楽しみました。

今回学芸会を見学できたことは、園児たちにとって学校への期待や憧れを感じることのできる貴重な経験となりました。



当日の様子

【問合せ】 保育課 管理係 [電話 5984-5839]

平成26年度ジュニアリーダー養成講習会の受講生を募集します

小学5・6年生と中学生を対象に、仲間作りのリーダーとして、グループ活動の楽しさやルール、レクリエーション活動の技術や知識などを体験しながら学ぶジュニアリーダー養成講習会の受講生を募集します。運営・指導は練馬区青少年委員会とジュニアリーダー養成講習会を修了した高校生以上の練馬区青年リーダーが行います。受講生は修了後、地域の活動へ積極的に参加しています。詳しくは、区立小中学校で配布する募集案内または区ホームページをご覧くださいの上、2月21日(金)(消印有効)までに下記【問合せ】先にお申し込みください。
※区立小中学生以外の方はお問い合わせください。



【問合せ】 青少年課 青少年係〔電話 5984-4691〕

第32回練馬児童劇団発表会を行いました!



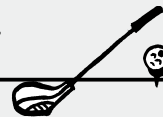
平成25年11月23日(土)に第32回練馬児童劇団の発表会を、練馬文化センター小ホールで行いました。今回の演目は「モモ」で、昼・夜の2公演にたくさんの方々にご来場いただきました。

関係する皆様にご支援・ご協力をいただき、今回の発表会を行うことができました。その中で劇団員は、情操を深め、互いに協力し合い、感謝する気持ちを培ってきました。

これからも、皆様に愛される児童劇団を目指して、精一杯頑張っていきます。

【問合せ】 春日町青少年館〔電話 3998-5341〕

青少年育成地区委員会の紹介



区内には17の地区委員会があり、青少年育成地区委員が子供たちのために地域の特色を活かした行事や良好な社会環境づくりを行っています。今回は、**第七地区委員会の中学生ゴルフ教室**について紹介します。

平成25年11月28日(木)、田柄のゴルフ練習場で、中学生を対象にしたゴルフ教室を開催しました。参加人数は近隣の中学生24名。プロのコーチにクラブの握り方、振り方から丁寧に教えてもらいます。そして一振り。澄んだ音をたててボールを弾き飛ばすと、笑顔とともに思わず歓声が上がります。

今回で10回目のゴルフ教室は、地域のゴルフ練習場の全面協力をいただき開催しています。これからも、地域に根ざした青少年健全育成活動を続けていきます。



初めてのゴルフで、
エイ〜と一振り!!

【問合せ】 青少年課 青少年係〔電話 5984-4691〕

学校教育支援センターを開設します

これまで総合教育センターで行ってきた教職員の研究・研修事業、教育相談事業および学校教育情報の収集・発信事業を発展的に引き継ぎ、光が丘第二小学校跡施設に学校教育支援センターを開設します。

現在改修工事を行っており、平成26年4月1日（火）にオープン予定です。

【施設案内】

- ・ 所在地 練馬区光が丘6-4-1
- ・ 主な施設 研修室、教育相談室、
適応指導教室(フリーマインド・トライ)、
理科室、調理室 など



～工事中の現地の様子～

★総合教育センターで開室している適応指導教室（フリーマインド・トライ）および光が丘教育相談室（光が丘3-3-1-102）の相談事業も、学校教育支援センター内に移転します。

【問合せ】 総合教育センター〔電話 3904-4881〕

ありがとう

光が丘あかね幼稚園・光が丘わかば幼稚園ありがとうの会を実施しました



光が丘わかば幼稚園



光が丘あかね幼稚園

平成25年11月2日（土）に光が丘わかば幼稚園で、12月7日（土）に光が丘あかね幼稚園で「ありがとうの会」を開催しました。

光が丘あかね幼稚園は昭和60年に、光が丘わかば幼稚園は昭和63年に開園し、多くの幼児を受け入れてきましたが、平成26年3月に閉園します。閉園にあたり、在園児・修了児・保護者・歴代教職員・地域の方など幼稚園に係わりのある方を対象に、感謝の会「ありがとうの会」を実施することになりました。

当日、午前は在園児を中心に感謝の会・コンサートなどを行い、午後は修了児・地域の方を中心にパントマイム・パネルシアター・コンサートなどを行いました。大勢の方にお集まりいただき、また思い出話に花が咲くなど、にぎやかな会を開催することができました。

【問合せ】 学務課 学事係〔電話 5984-5659〕

教育委員会の動き（平成25年11月～12月）

平成25年11月から12月までの教育委員会は、定例会4回臨時会1回を開催いたしました。主な議案、協議等はつぎのとおりです。詳細な案件につきましては教育委員会ホームページもしくは【問合せ】にてご確認ください。

- 【議 題】 ・ 練馬区教育委員会委員長の選出について
- 【議 案】 ・ 練馬区立学校教育支援センター条例の制定依頼について
・ 平成25年度練馬区教育委員会の点検・評価に関する有識者について
・ 練馬区立幼稚園教育職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定依頼について（他2件）
- 【協 議】 ・ 平成25年度教育に関する事務の管理等に係る点検・評価について
・ 練馬区立石神井東中学校敷地に係る土地交換について
- 【視 察】 ・ 石神井東中学校

～教育委員会は傍聴できます～ 教育委員会では、教育行政全般について、審議・決定しています。開催日、議題およびこれまでに開催した会議の詳しい内容については、教育委員会ホームページに掲載しています。会議はどなたでも傍聴できます。傍聴を希望する方は、開催場所を確認の上、開催当日に手続をしてください。なお、傍聴の受付は会議開始時間の30分前から始め、傍聴者が18名に達した時点（原則として先着順）で締め切らせていただきます。

【ホームページアドレス】 <http://www.city.nerima.tokyo.jp/kusei/gakko/kyoikuiinkai/index.html>

【問合せ】 教育総務課 庶務係〔電話 5984-5609〕

教育委員に内藤幸子氏が再任・安藏誠市氏が新たに就任

平成25年12月19日に内藤幸子氏と安藏誠市氏が教育委員に就任しました。

内藤氏は再任で2期目となり、安藏氏は平成25年12月18日をもって任期満了となった天沼英雄氏の後任として新たに就任しました。任期は平成29年12月18日までの4年間です。

外松和子氏が教育委員会委員長に就任

平成25年12月19日に外松和子委員が教育委員会委員長に就任しました。任期は1年です。

新しい年を迎えて ～教育委員会からのごあいさつ～



皆で育てる
委員長 外松 和子

この冬は寒さが一段と厳しくなっていますが、子供たちが元気に外で授業・スポーツ・遊びにと、さまざまな活動をしている姿・声から、大人たちは活力を貰っています。子供たちをいじめや不穏な事から守り、生きる力を育む基礎学力をしっかり身につけ、楽しく充実した日々が過ごせるよう、また子育ての支援等、教育委員会では皆様を支える取組を行っております。未来の宝である大切な子供たちを皆で守り育てて参りましょう。よろしくお願ひ申し上げます。



義務教育は誰のため
委員 内藤 幸子

「義務教育は何故受けなければならないの?」6年生から質問を受けました。もちろん、義務教育は、子供たちの学ぶ義務ではなく権利を保障したものです。しかし、誰でも学校へ通う事が出来る今の日本では、有難味が薄れるのも仕方ないことかもしれません。今回、OECDの学力調査で日本は、学力の回復は見られたものの他国に比べ学習意欲や粘り強さの欠如が指摘されています。新年を迎え、ご家庭でも「何のために学ぶのか」を改めて子供たちと話題にしていきたいと思います。



笑顔がいっぱい練馬の子供たち
委員 安藤 睦美

教育委員会にこども家庭部が創設され2年が経とうとしています。教育環境と共に保育環境の課題についても、いろいろと取り組んでまいりました。まだ課題はありますが、今年もより多くの子供たちが、それぞれの場所で安心して過ごすことができるよう、たくさん笑顔を見ることができるよう真摯に取り組んでまいりたいと思います。保護者の皆様や多くの地域の皆様には、子供たちを笑顔で支えてくださっていることに感謝申し上げます。



子供は日本の宝物
委員 安藏 誠市

昨年暮れに教育委員に就任いたしました。少子化が進み、子供たちを取り巻く環境や子育て環境は、年々複雑化し、難しく厳しくなっています。

子供たちが将来に希望を持って成長できるためには、充実した学校生活をおくれることが重要です。日本の将来を担う子供たちは正に宝石の原石であり、子供たちが輝けるよう、健全な成長を支える環境づくりに、教育委員として皆様と共に尽力してまいりたいと思います。



子供の育ちを支える
教育長 河口 浩

子育て部門が教育委員会に移管されてもうすぐ3年目を迎えます。この間、幼稚園、保育所、小学校の相互連携や小中一貫教育などに取り組んできました。

子供たちの教育の原点は家庭です。そして地域で育ちます。

練馬の教育では、家庭、保育所、幼稚園、学校、地域が連携協力して子供たちの育ちを支えていくことを何より大切にしています。教育委員会はその先頭に立って努力してまいります。